

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和 6 年 9 月 11 日

計画の名称	大竹市都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業																								
計画の期間	平成21年度 ～ 平成25年度 (5年間)					交付対象	大竹市																		
計画の目標	・誰もが安全・安心に使用できる施設へ改築するため、利用頻度の高い公園トイレのバリアフリー化を行う。 ・公園施設の安全性を高めるため、老朽化により耐用年数の過ぎている遊具施設の改築及び更新を行う。																								
計画の成果目標（定量的指標）	・バリアフリー化の行われていない公園（6公園＝さかえ公園、本町児童公園、油見児童公園 外）について、施設（便所）の更新を行う。 ・老朽化の著しい施設及び安全基準に基づき危険度の高い施設（9公園＝さかえ公園、本町児童公園、油見児童公園、白石公園 外）について、改築、更新を行う。																								
定量的指標の定義及び算定式	<table><tr><th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th><th rowspan="2">備考</th></tr><tr><th>当初現況値 (H21当初)</th><th>中間目標値</th><th>最終目標値 (H25末)</th></tr><tr><td>① バリアフリー化の目標 (バリアフリー化達成率) = (バリアフリー化済み公園数 / (対象公園数－除外公園数)) (%) ・便益施設 6/(18-0)</td><td>0%</td><td>—</td><td>33%</td></tr><tr><td>② 改築及び更新の目標 (改築及び更新達成率) = (改築・更新を行った公園数) / (対象公園数－除外公園数)) (%) 9/(39-30)</td><td>0%</td><td>—</td><td>100%</td></tr></table>										定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H21当初)	中間目標値	最終目標値 (H25末)	① バリアフリー化の目標 (バリアフリー化達成率) = (バリアフリー化済み公園数 / (対象公園数－除外公園数)) (%) ・便益施設 6/(18-0)	0%	—	33%	② 改築及び更新の目標 (改築及び更新達成率) = (改築・更新を行った公園数) / (対象公園数－除外公園数)) (%) 9/(39-30)	0%	—	100%
定量的指標の現況値及び目標値			備考																						
当初現況値 (H21当初)	中間目標値	最終目標値 (H25末)																							
① バリアフリー化の目標 (バリアフリー化達成率) = (バリアフリー化済み公園数 / (対象公園数－除外公園数)) (%) ・便益施設 6/(18-0)	0%	—	33%																						
② 改築及び更新の目標 (改築及び更新達成率) = (改築・更新を行った公園数) / (対象公園数－除外公園数)) (%) 9/(39-30)	0%	—	100%																						
全体事業費	合計 (A+B+C)	90百万円	A	90百万円	A	合計 (A+B+C)	A	90百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%															

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
大竹市都市計画課において実施	令和6年度(事業終了後)
	公表の方法
	市ホームページにより公表

1. 交付対象事業の進捗状況													
交付対象事業													
A1 基幹事業													
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	地域 種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度) H21 H21 H21 H21 H21	全体事業費 (百万円)	備考
1-A-1	公園	一般	大竹市	直接	大竹市	一般	公園	大竹市都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	大竹市都市公園 (12公園)	大竹市	H21 H21 H21 H21 H21	90	
1-A-1	一般	一般	一般	一般	一般	一般	一般			大竹市	H21 H21 H21 H21 H21	90	
小計 (都市公園等事業)												90	
B 関連社会資本整備事業													
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度) H21 H21 H21 H21 H21	全体事業費 (百万円)	備考	
											0		
合計												0	H21
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考	
C 効果促進事業													
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度) H21 H21 H21 H21 H21	全体事業費 (百万円)	備考	
									大竹市	H21 備考 備考 備考 備考	90	備考	
合計												0	H21
	一体的に実施することにより期待される効果											備考	

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・利用頻度の高い公園トイレのバリアフリー化を行った結果、より多くの方に安全で安心して公園を利用してもらえるようになった。 ・耐用年数の過ぎた遊具を更新した結果、公園で遊ぶ子どもが増加した。また、より多くの方に安全で安心して公園を利用してもらえるようになった。			
--------------------------------	--	--	--	--	--

II 定量的指標の達成状況	指標①（バリアフリー化達成の割合）	最終目標値	33%	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	33%		
	指標②（改築及び更新達成割合）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	100%		
	指標③	最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値			

III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）					
--	--	--	--	--	--

3. 特記事項（今後の方針等）

公園施設の種別に応じた日常点検や定期点検を実施し、公園利用者の安全と利便性を確保するよう努めると共に、予算執行の平準化を図りながら計画的な補修、改築及び更新を実施し、施設の延命化によるライフサイクルコストの縮減を図っていく。					
--	--	--	--	--	--

(参考様式3)

